

令和6年度
3月定例会前記者会見
(令和7年度一般会計予算案)
(令和6年度一般会計補正予算案)



令和7年度予算案の概要について

当初予算案の主な事業について

補正予算案の概要について

補正予算案の主な事業について

当初予算関係資料について

補正予算関係資料について

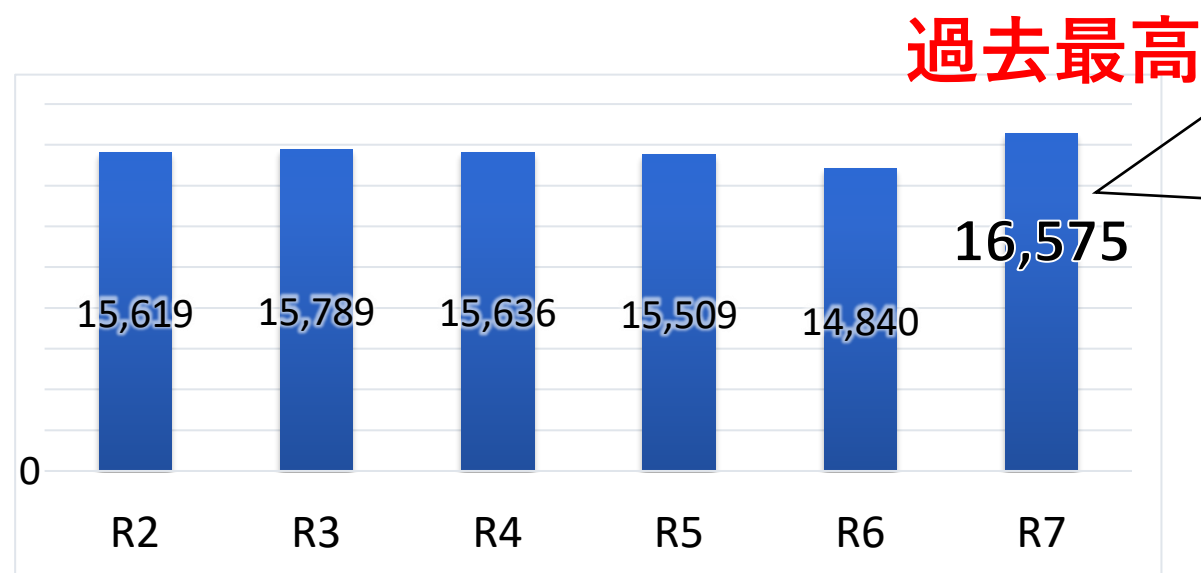


令和7年度予算案の概要

■一般会計

165億7,500万円

(前年対比：17億3,500万円、11.7%増)



【増額の主なもの】

ふるさと納税推進	+4億9,400万円
浜小長寿命化改良	+2億6,400万円
保育所等整備	+1億6,600万円
脱炭素重点対策	+1億4,300万円

令和7年度予算案の概要について

■ 当初予算案の主な事業について

補正予算案の概要について

補正予算案の主な事業について

当初予算関係資料について

補正予算関係資料について

書かない・待たない窓口の推進

10,591千円

目的・背景

証明書交付機を庁舎内に導入し、庁舎に訪れた方が申請書を記入せずに、マイナンバーカードを利用して証明書を取得できるよう「書かない・待たない窓口事業」の拡大機能として整備します。

また、コンビニ交付率向上と窓口の混雑緩和及びDX推進・普及を図ります。

事業内容

・証明書交付機の購入ほか

10,591千円



住民票の写しを
取得したい



書かなくてよい！マイナンバーカードで自動
発行！



使い方を覚えて
次からは市役所へ行かず
コンビニへ



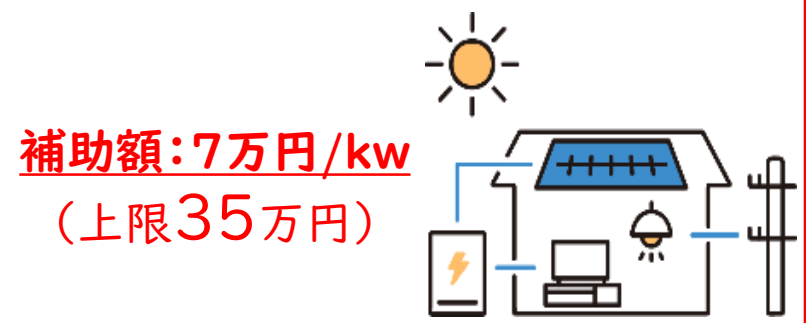
ラクに取得♪
待ち時間短縮♪

目的・背景

令和6年度に環境省「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）」の採択を受けたことに伴い、令和7年度は次の事業を中心に展開します。

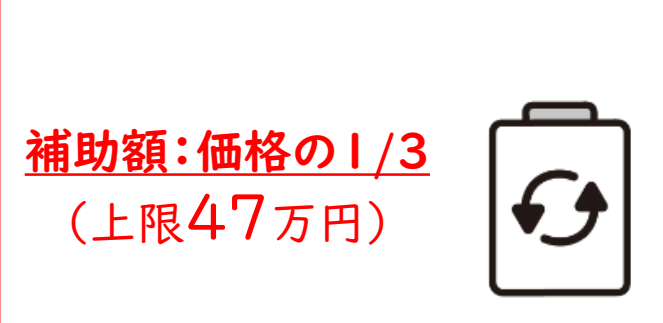
個人宅向け 137,940千円

①太陽光発電設備設置補助
(10kw未満)
66,500千円



主な要件 自家消費率30%以上
FIT/FIP制度の認定を
取得しない

②蓄電池の導入補助
(出力10kwh以下)
71,440千円



主な要件 14.1万円/kWh以下の
設備のみ
蓄電池のみの申請は不可

伝建地区、空家向け 4,541千円

①高効率空調設備 (エアコン) 1,242千円
補助率1/2 (上限20.7万円)

主な要件 30%以上の省CO2効果が得られるもの

②高効率給湯器 (エコキュート) 2,700千円
補助率1/2 (上限45万円)

主な要件 30%以上の省CO2効果が得られるもの
1世帯あたり各1台

③高効率照明機器 (LED) 599千円
補助率1/2 (上限10万円)

主な要件 調光制御機能を有するものに限る

地域おこし協力隊の拡充

7,000千円

目的・背景

令和6年度に1名採用しましたが、令和7年度から拡充し幅広い分野で地域おこし協力隊を募集します。

事業内容

協力隊は3課（環境下水道課、産業支援課、商工観光課）で導入を計画中。3年間の任期終了後は起業、就職により市内定住を目指します。



目的・背景

結婚を考えているが出会いの場がない方へ、公的な出会いの場である「さが出会いサポートセンター」への登録料を補助することで、出会いを応援します。
また、結婚しやすい環境づくりのため、新規に婚姻した世帯へ住宅取得費用などの支援を行います。

事業内容

新生活支援事業

- 婚活事業さが出会いサポートセンター登録料補助
 - ・登録を考えている方に登録料5,000円／年のクーポン券を発行



- 結婚新生活支援事業

婚姻に伴う住宅取得費用、住宅賃貸費用、リフォーム費用および引越費用への支援

- ・夫婦ともに29歳以下の場合 補助上限600千円
- ・上記以外の場合 補助上限300千円



子育て世帯支援 学校給食費保護者等負担軽減

29,738千円

目的・背景

進学を控えた中学校3年生、小学校6年生の学校給食費を無償化することにより、進学に伴う家計の負担を軽減することで子育て世帯の支援を行います。

事業内容

給食費の無償化

対 象： 中学校3年生と小学校6年生

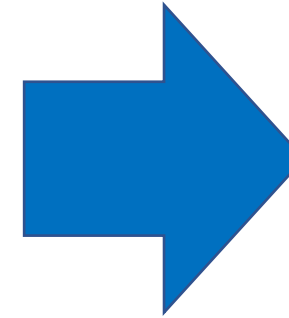


子育て世帯支援 小児インフルエンザ予防接種助成

9,210千円

目的・背景

- ・複数の子どもがいる家庭は予防接種費用が大きな負担
- ・看護のための保護者の休暇取得による収入減の防止
- ・小児等（高校3年生以下）のインフルエンザ感染拡大の防止



経済的支援

医療費削減

教育や保育の現場の混乱が減り、教育・保育の質の向上が期待される



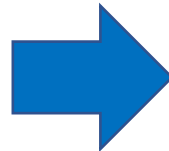
子育て世帯に
やさしい街

事業内容

対象年齢と助成額を引き上げ、インフルエンザ予防接種助成を拡充する。

現 状

対象者：中学校3年生以下
助成額：1,000円／回



拡 充 後

対象者：高校3年生以下
助成額：3,000円／回



目的・背景

带状疱疹は特に50歳以上に発症リスクが高く、その20%は後遺症を残す可能性があります。65歳未満は任意接種扱いとなり全額自己負担ですが、接種費用が高額となるため、接種費用の助成を行います。

接種助成(市)

50歳～64歳

定期接種(国)

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳～

事業内容

2種類ある带状疱疹ワクチン接種費用の1/2程度を上限に助成
(対象年齢:50歳～64歳)

- ・生ワクチン 8,000円程度 × 1/2 (4,000円上限)
- ・不活化ワクチン 20,000円程度 × 1/2 (10,000円上限)

※不活化ワクチンは、2回接種が必要なため2回分助成



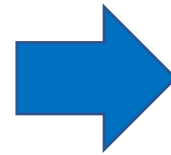
目的・背景

高齢者の自動車運転による交通事故防止を目的に、対象枠を市内在住の75歳以上で自主返納者に加え、免許失効者まで拡充し、回数券の交付および販売を行い、交通事故防止を図ります。

事業内容

現 状

対 象:75歳以上で免許証自主返納者
助 成:○ バス・タクシー券 8,000円分
の交付(1回のみ)



拡 充 後

対 象:75歳以上で免許証自主返納者
または**免許証失効者**
助 成:○ バス・タクシー券 8,000円分
の交付(1回のみ)
○ **4,000円分の回数券を3,000円
で販売(2回/年)**

目的・背景

- ・第7次総合計画に基づき、県市共同で鹿島市の玄関口である肥前鹿島駅周辺の整備を行います。
- ・市民利活用の中としての駅前広場等を整備し、市の玄関口として活力ある空間にすると共に、中心市街地の活性化も目指します。

コンセプト

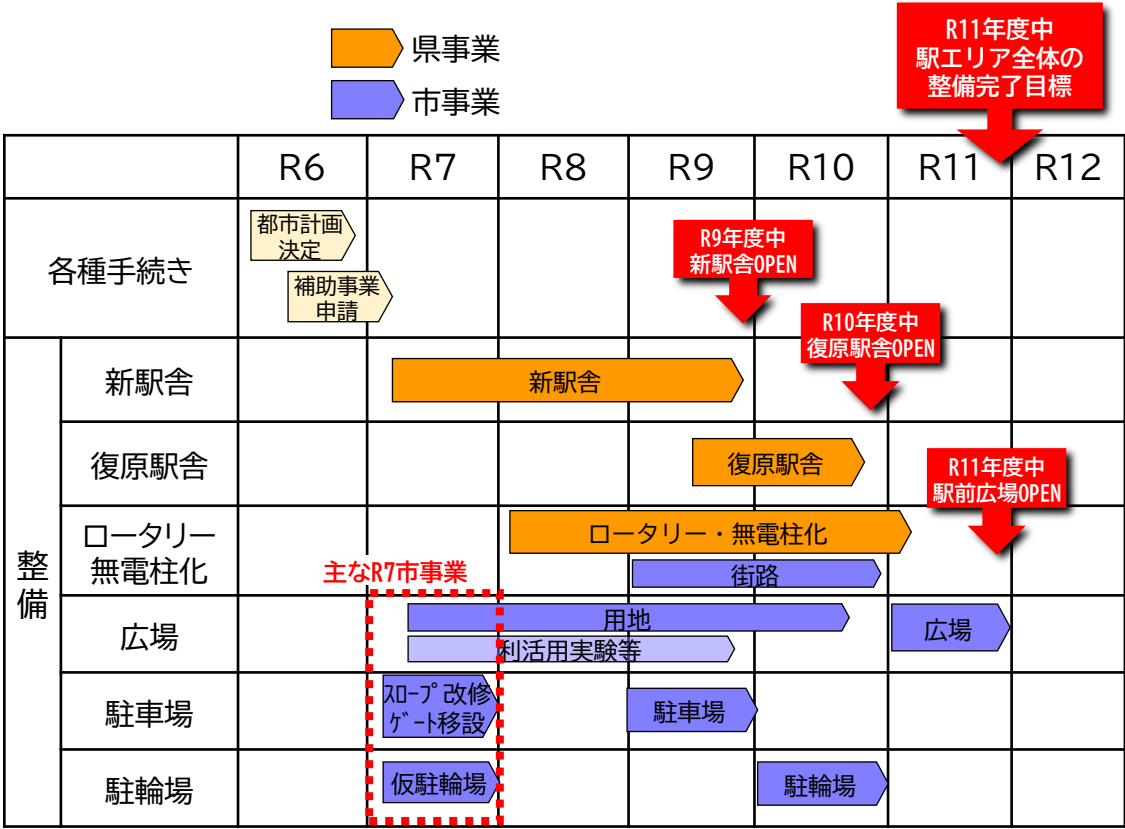
鹿島太良エリア全体のビジョン

鹿島・太良を何度も訪れたくなる、愛おしくなる地域へ
鹿島・太良地域を1つの圏域とし、この地域にしかない
本物の地域資源をゆっくりじっくりと楽しんでもらう、
スロースーリズムを推進

肥前鹿島駅エリアのコンセプト

「スロースーリズムの玄関口」であり、「暮らしの玄関口」
鹿島・太良の魅力を世界に発信する空間であり、みんなが
集まって憩える場であり、公共交通を軸とした周遊の玄関口

スケジュール

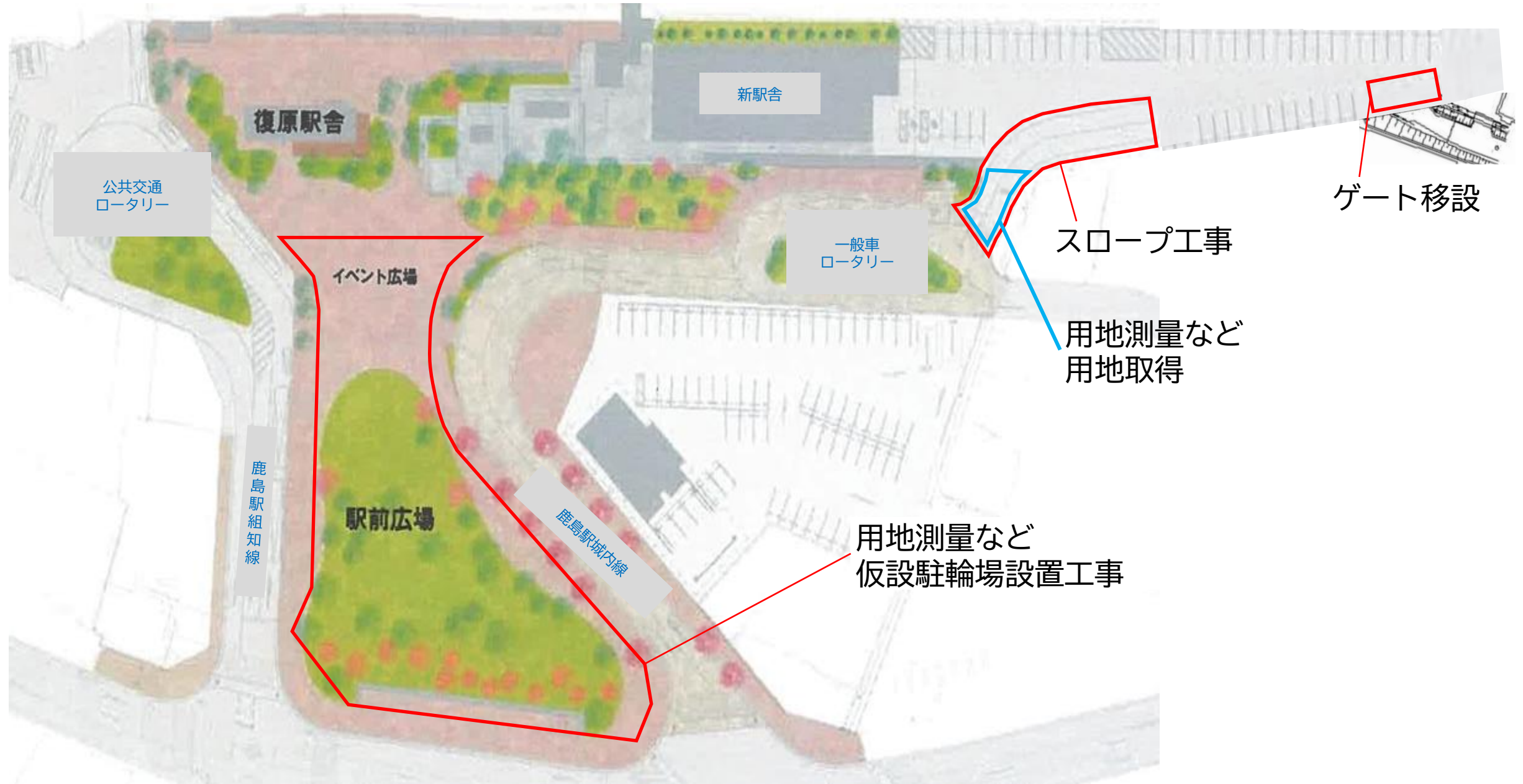


肥前鹿島駅周辺の整備



鹿島駅周辺整備のイメージ図

肥前鹿島駅周辺の整備



まちやど整備補助金 5,000千円

目的・背景

肥前鹿島駅エリア整備に合わせ、肥前鹿島駅前～鹿島市中心商店街までを“歩いて楽しめるエリア”としてまちづくりを行います。

駅からまちなかへの回遊の仕掛けとして、空き店舗等を活用した「まちやど」（宿機能を有する地域拠点）整備への支援を行い、地域活性化の取組を促進します。

事業内容

駅周辺エリアで空き店舗・空き家を活用し、「まちやど」（宿機能を有する地域拠点）整備にかかる費用を支援

- ・対象経費の1/2を補助

起業支援補助金 3,000千円

目的・背景

市内の空き店舗や空き家の解消および起業者の増加による雇用増大、賑わい創出等を目的とし、空き店舗等を活用して起業する方を支援します。

事業内容

市内で空き店舗、空き家を活用し起業する方への支援

- ・対象経費の1/2を補助（上限 500千円）
 - ※県外からの移住者は上限 750千円
 - ※対象エリアや業種等の指定なし

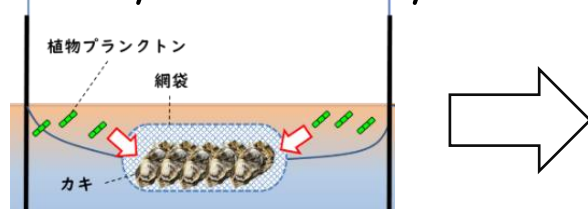
二枚貝養殖支援補助金 500千円

目的・背景

近年、赤潮の頻発・長期化により不作が続く海苔養殖漁場で、令和6年度から新たに認められた海苔養殖区画（一部）で二枚貝類の垂下式養殖への取組に対して支援を行います。

事業内容

- ・二枚貝養殖手法や漁業経営に関する研修等
 - ・養殖に必要な資機材購入等
- 補助率 市1/2、漁協1/2



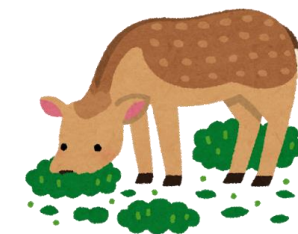
シカやカモ対策の強化 150千円

目的・背景

県内でシカを目撃が相次いでいることから、関係者で捕獲知識の取得を目指します。また、カモの麦被害が拡大しているため、捕獲強化対策に集中して取り組みます。

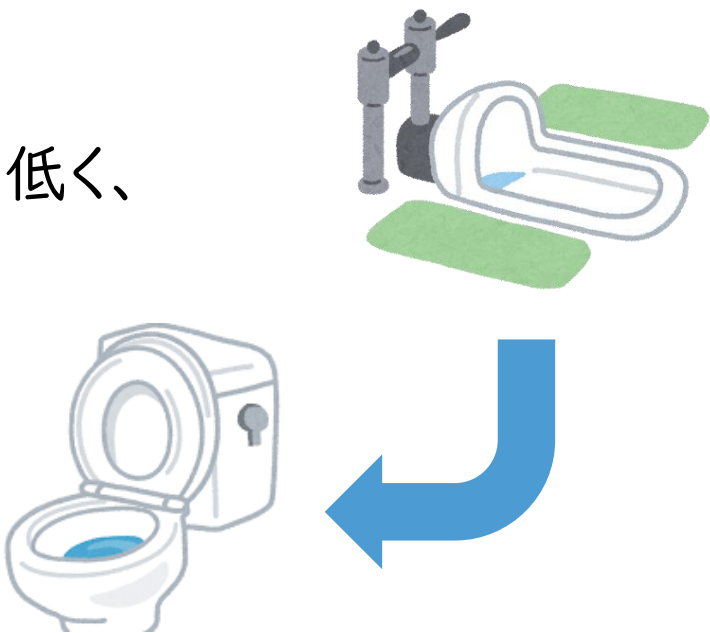
事業内容

- ・シカ捕獲の先進地視察・研修
- ・カモの無双網や銃等による捕獲・追い払い強化
- ・有効な捕獲用具の準備



目的・背景

築50年（S49.3竣工）経過する西部中学校のトイレの洋式化率は20%と低く、
トイレ環境を改善するためトイレ洋式化工事を行います。



事業内容

西部中学校 トイレ洋式化事業

トイレ洋式化：和式ブース30箇所を洋式ブース18箇所へ変更します。

- ・建築工事 内装工事(床、トイレブース)
- ・機械設備工事 衛生設備工事、給排水設備工事

R6年度 実施設計業務委託

R7年度 工事実施

西部中(全体) の洋式化率 20.95% ➡ 43.01%

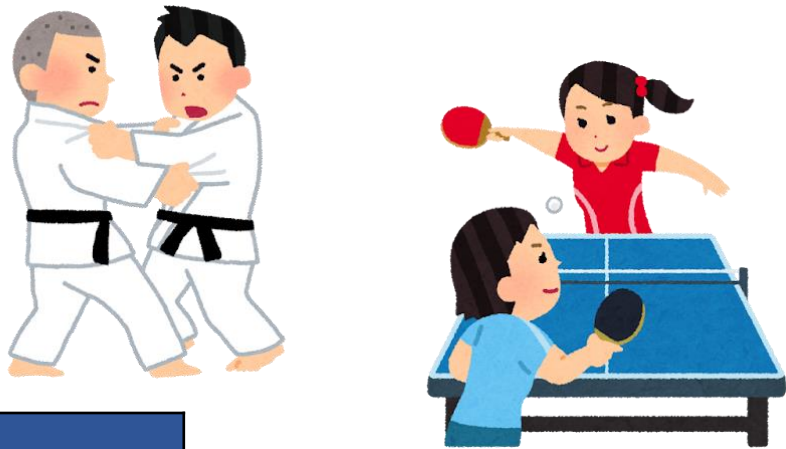
西部中学校	工事前	工事後	増減
トイレの全体数	105箇所	93箇所	△12箇所
うち 和式	83箇所	53箇所	△30箇所
うち 洋式	22箇所	40箇所	+18箇所
洋式化率	20.95%	43.01%	

目的・背景

鹿島市内に在住する個人又は所在する団体が、市の代表としてスポーツの九州大会や全国大会に出場する際の補助を拡充します。

事業内容

対象：市内在住の小中学校の児童生徒で、県予選もしくは
団体からの推薦を得て出場資格を取得した個人・団体
大会：九州または全国組織が主催する大会



補助の金額 宿泊費及び旅費の1／3以内		
現 状		拡 充 後
・九州大会、九州管内での全国大会 補助額：3,000円／人 を上限 ・九州外での全国大会 補助額：5,000円／人 を上限	➡	・九州地方（佐賀県、沖縄県を除く）での大会 補助額：5,000円／人 を上限 ・沖縄県、中国・四国・近畿地方での大会 補助額：10,000円／人 を上限 ・上記以外の地方での大会 補助額：15,000円／人 を上限

『鹿島市こども家庭センター』の設置

市民部 福祉課
保険健康課

目的・背景

母子保健・児童福祉の相談支援を一体的に行う「**鹿島市こども家庭センター**」を市民部内に設置します。(妊産婦から18歳未満の子ども、並びにその家庭が対象)

主な機能

- 地域のすべての妊産婦・子育て家庭に対する支援業務
- 支援が必要な妊産婦や子育て家庭への支援業務
- 地域における体制づくり

主な効果

従来からの母子保健機能と児童福祉機能との役割分担と連携は引き続き行いながら、子育てに困難を抱える家庭への相談・支援について更なる強化を図ることができる。

鹿島市こども家庭センター
(令和7年4月1日設置)

子育て総合
相談センター
(母子保健)

相互連携

こども家庭
総合支援拠点
(児童福祉)



令和7年度予算案の概要について

当初予算案の主な事業について

■ 補正予算案の概要について

補正予算案の主な事業について

当初予算関係資料について

補正予算関係資料について

令和6年度3月一般会計補正予算案の概要

補正額

7億7,833万円

補正後予算額

168億2,428万円

(前年同期比 $\Delta 5.5\%$)



令和7年度予算案の概要について

当初予算案の主な事業について

補正予算案の概要について

補正予算案の主な事業について

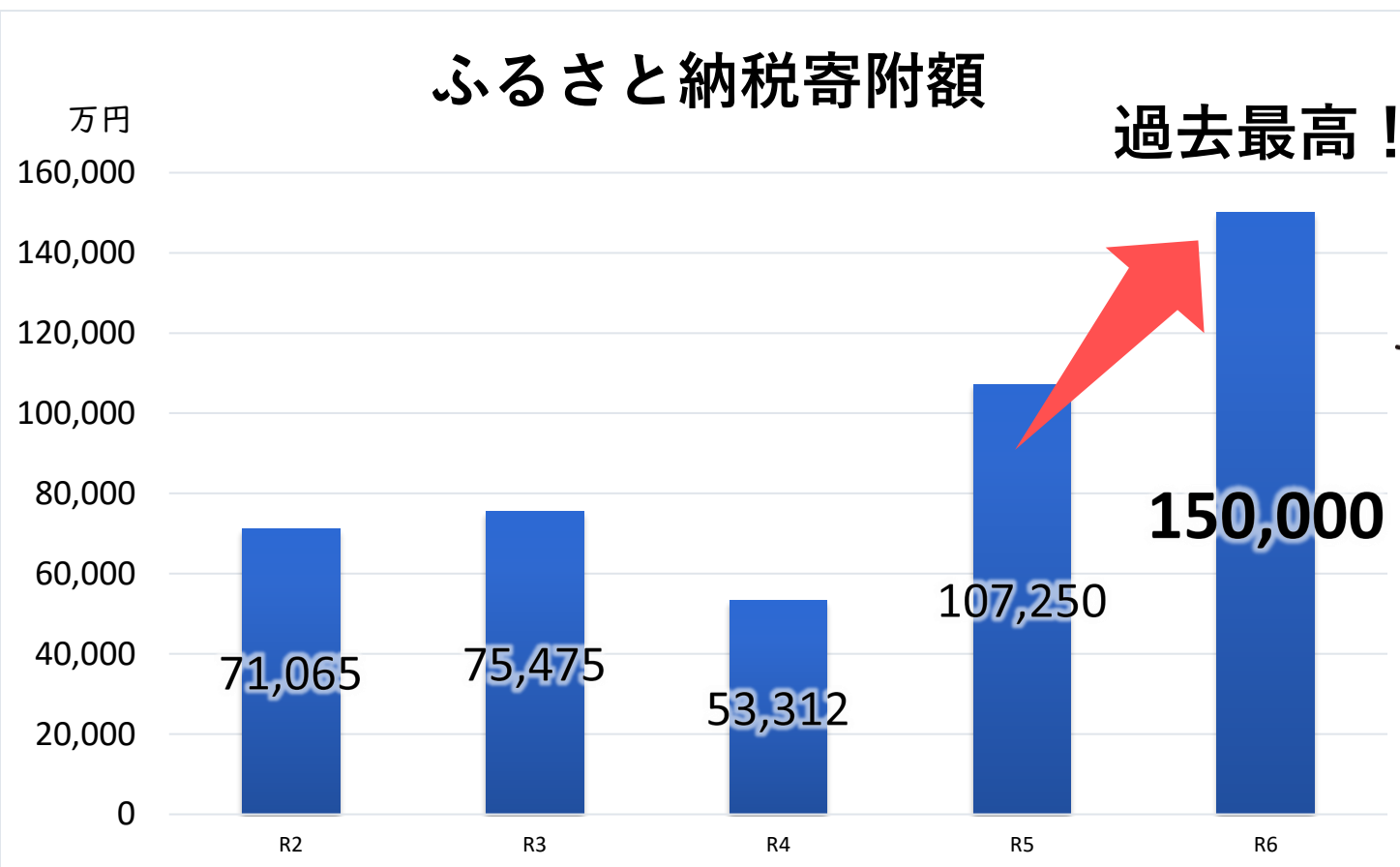
当初予算関係資料について

補正予算関係資料について

目的・背景

今年度のふるさと納税寄附額は、過去最高額の15億円を見込み、基金へ積み立て有効に活用します。

ふるさと納税寄附額



R6	15億円 (1月末時点：14.2億円)
R5	10.7億円
R4	5.3億円
R3	7.5億円
R2	7.1億円



災害に備える 災害対策備品購入

5,220千円

目的・背景

国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金」を活用し、避難所の生活改善のための資機材を整備します。

※画像はイメージ



災害用テント式パーティション
100張



災害用ラップ式トイレ
10台



ポータブル蓄電池
2台

【R6国補正】
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 推奨事業

125,583千円
政策総務部政策調整課

(単位:千円)

No.	事業名	事業費	交付金 充当額	事業概要
市民生活への支援 事業者への支援				
1	プレミアム付商品券発行事業	88,000	55,738	物価高騰対策並びに地域経済活性化(事業者支援)を 目的に、プレミアム付商品券を発行
保護者への支援				
2	学校給食費保護者負担軽減事業	15,283	15,283	給食費の負担軽減を図り、保護者を支援 ※R6実施事業への交付金充当
事業者への支援				
3	配合飼料価格高騰対策支援事業	1,400	1,400	配合飼料価格高騰対策 :畜産農家への支援
医療機関・福祉施設への支援				
4	高齢者福祉施設物価高騰対策支援事業	7,000	7,000	物価高騰対策 :高齢者福祉施設等への支援
5	医療機関物価高騰対策支援事業	7,500	7,500	物価高騰対策 :医療機関等への支援
6	障害者施設物価高騰対策支援事業	3,000	3,000	物価高騰対策 :障害者福祉サービス事業所等への支援
7	保育所等物価高騰対策支援事業	3,400	3,400	物価高騰対策 :保育所等への支援
合計		125,583	93,321	

1.プレミアム付商品券発行事業

産業部商工観光課:88,000千円

目的・背景

物価高騰による市民生活への影響緩和と消費喚起による地域経済の活性化（事業者支援）を目的に、プレミアム付商品券を発行します。

事業内容

- ・1冊5,000円分の商品券を、4,000円で販売
- ・デジタル商品券 + 紙発行商品券 = 5万セット
- ・事務経費（デジタルシステム構築含む）：**3,800万円**
- ・プレミアム額：1,000円×5万セット=**5,000万円**

商品券発行総額:2億5千万円



商品券利用による経済効果4億円を見込む



2.学校給食費保護者負担軽減事業

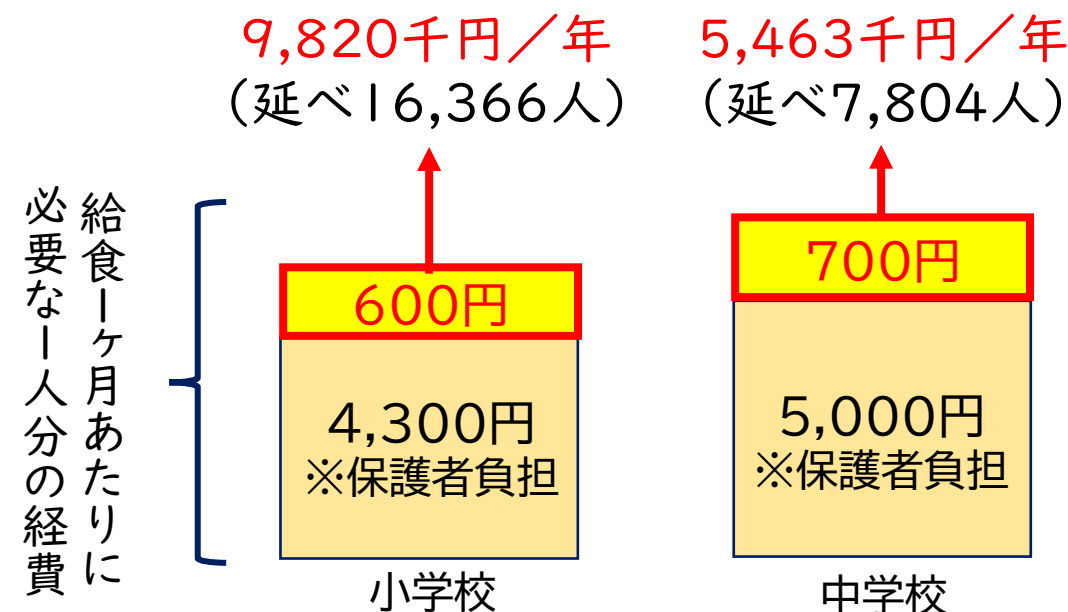
教育委員会教育総務課:15,283千円

目的・背景

原油価格・物価高騰等の影響に伴い食材費の高騰も続いており、R6年度では食材費の高騰分を補助することで、保護者負担の軽減に取り組んでいます。

事業内容

R6年度事業費：15,283千円 ※児童生徒分（教員等除く）



差額補填による
保護者負担の軽減

3. 配合飼料価格高騰対策支援事業

産業部農林水産課:1,400千円

目的・背景

配合飼料価格の高騰により厳しい経営状況にある畜産農家の経営安定を図るため、畜産農家が負担する配合飼料価格安定制度における基金積立金の一部を助成します。

事業内容



- ・配合飼料価格安定基金の積立金として畜産農家が負担する一部を補助
- ・積立金800円/ t のうち、200円を補助
- ・契約数量: $7,000 \text{ t} \times 200 \text{ 円} = 1,400 \text{ 千円}$
- ・助成対象者: 配合飼料価格安定基金に加入する畜産農家



R5年度実績: 1,319千円

・牛: 11件(645千円)、養鶏: 2件(595千円)、養豚: 1件(79千円)

4～7.医療・介護・保育施設等への物価高騰対策支援事業

各担当課:20,900千円

目的・背景

物価高騰の影響を受ける医療・介護・保育施設等の事業継続を支援するため、市内の各施設に支援金を支給します。

事業内容

電気料金、燃料費の物価上昇相当分(10%)を支給(上限500千円)

対象施設	担当課	事業費
高齢者福祉施設	市民部保険健康課	7,000千円
医療機関	市民部保険健康課	7,500千円
障害者施設	市民部福祉課	3,000千円
保育所等	市民部福祉課	3,400千円



目的・背景

エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に影響を受ける低所得者に対し、迅速に給付金を給付します。

事業内容

- ・住民税非課税世帯には、一世帯当たり3万円を給付
- ・上記の子育て世帯には、18歳以下の子ども一人当たり2万円を加算して給付

スケジュール

- ・2月下旬から確認書送付、3月上旬に給付開始予定



令和7年度予算案の概要について

当初予算案の主な事業について

補正予算案の概要について

補正予算案の主な事業について

■ 当初予算関係資料について

補正予算関係資料について

◎当初予算の状況

(単位:千円)

会 計 区 分	令和7年度 (当初予算)	令和6年度 (当初予算)	対前年同期比	
			増減額	増減率(%)
一 般 会 計	16,575,000	14,840,000	1,735,000	11.7

○令和7年度 当初予算の概要

令和7年度の鹿島市一般会計当初予算は、第七次総合計画の最終年度として、市民サービスの維持を図るとともに、DX推進や脱炭素社会の実現に関する事業をはじめ、鹿島らしい地域性・地域力を活かした、まちづくりのための予算としている。
 予算総額は、165億7,500万円（前年対比：17億3,500万円、11.7%増）となる。

○主な事業

事 業 名		事業費(千円)	担当課
①	窓口DX推進事業(書かない・待たない窓口)	10,591	市民部市民課
②	地域脱炭素事業・再エネ推進補助事業	142,481	政策総務部ゼロカーボン推進室
③	地域おこし協力隊募集事業	7,000	政策総務部政策調整課
④	新生活支援事業	3,950	政策総務部広報企画課
⑤	学校給食費保護者等負担軽減事業	29,738	教育委員会教育総務課
⑥	小児インフルエンザ予防接種助成事業	9,210	市民部保険健康課
⑦	带状疱疹ワクチン接種助成事業	1,200	市民部保険健康課
⑧	高齢ドライバー自主返納サポート事業	4,055	政策総務部総務課
⑨	肥前鹿島駅周辺整備事業	46,592	建設環境部都市計画課
⑩	起業支援補助事業	8,000	産業部商工観光課
⑪	農林水産業支援事業	650	産業部農林水産課
⑫	西部中学校トイレ洋式化事業	16,000	教育委員会教育総務課
⑬	九州全国大会等出場補助事業	800	教育委員会生涯学習課

令和7年度 鹿 島 市 特 別 会 計 予 算 総 括 表

◎当初予算の状況

(単位:千円)

会 計 区 分	令和7年度 (当初予算)	令和6年度 (当初予算)	比 較		備 考
			増 減 額	増 減 率 (%)	
① 国民健康保険	3,697,393	3,782,291	△ 84,898	△ 2.2	平成30年度から県と市町の共同運営となった。 県は財政運営の責任主体に、市は資格管理、保険給付、保健事業及び保険税の賦課・徴収を引き続き行う。 ・被保険者数、世帯数(見込) 5,840人、3,690世帯 (△270人) (△120世帯)
② 後期高齢者医療	567,095	539,094	28,001	5.2	保険給付費に係る事務は広域連合で行われ、保険料徴収業務などは市で行う。 ・被保険者数(見込) 5,210人(+88人)
③ 給与管理	2,067,953	1,952,984	114,969	5.9	各会計の職員人件費(給与等)を一括管理する会計であり、各会計と重複計上となっている。
特別会計(合計)	6,332,441	6,274,369	58,072	0.9	

令和7年度 鹿 島 市 水 道 事 業 会 計 予 算 総 括 表

(単位:千円)

区 分	令和7年度 (当初予算)	令和6年度 (当初予算)	比 較		備 考
			増 減 額	増 減 率 (%)	
収 益 的 収 入	578,988	524,953	54,035	10.3	※消費税抜き
収 益 的 支 出	557,964	522,667	35,297	6.8	
資 本 的 収 入	424,803	387,607	37,196	9.6	※消費税込み
資 本 的 支 出	672,593	628,087	44,506	7.1	

○主な事業

事 業 名	事業費(千円)
① 衛星を活用した漏水調査事業 ・給水区域内の衛星データをAIで解析し、漏水の疑いのあるエリアを調査する。	8,844
② 水道ビジョン策定業務事業 国や県の「水道ビジョン」を基に、「鹿島市水道ビジョン」を策定する。	10,131
③ 配水管及び機械・電気計装設備整備事業 ・配水管等の新設、布設替（L=2,940m）、機械・電気計装設備等の更新	421,059
④ 料金・企業会計システムサーバ構築及び機器更新業務 ・サーバ構築及びシステム機器の更新	26,422

令和7年度 鹿 島 市 下 水 道 事 業 会 計 予 算 総 括 表

(単位:千円)

区 分	令和7年度 (当初予算)	令和6年度 (当初予算)	比 較		備 考
			増 減 額	増 減 率 (%)	
収 益 的 収 入	1,099,160	1,048,288	50,872	4.9	※消費税抜き
収 益 的 支 出	1,083,846	1,048,288	35,558	3.4	
資 本 的 収 入	1,178,308	924,624	253,684	27.4	※消費税込み
資 本 的 支 出	1,462,697	1,260,388	202,309	16.1	

○主な事業

事 業 名	事業費(千円)
① スtockマネジメント計画変更業務委託 ・処理場・雨水汚水ポンプ場の改築計画の策定	30,500
② 未普及解消事業 ・主に大字納富分・重ノ木、祐徳門前地区及び辻地区汚水幹線(L=2.2km)	361,000
③ 中牟田雨水ポンプ場ほか2ポンプ場更新工事等 ・中牟田雨水ポンプ場2号ポンプ改築 ほか	372,800
④ 浄化センター改築工事委託(令和5年度～令和7年度) ・浄化センターの耐震化・第1系列の更新工事	373,000

令和7年度予算案の概要について

当初予算案の主な事業について

補正予算案の概要について

補正予算案の主な事業について

当初予算関係資料について

■ 補正予算関係資料について

令和6年度 鹿島市一般会計 補正予算総括表（3月補正）

1 補正予算の状況 (単位：千円)

区分	令和6年度	令和5年度	対前年同期比		概要
			増減額	増減率(%)	
当初予算額	14,840,000	15,509,000	△ 669,000	△ 4.3	補正予算(第7号) ・決算見込みや事業費確定に伴うもの ・国の補正予算に伴うものなど
現計予算額	16,045,948	17,410,067	△ 1,364,119	△ 7.8	
補正額	778,328	398,838	—	—	
補正後予算額	16,824,276	17,808,905	△ 984,629	△ 5.5	

2 今回の補正予算の特徴

今回の鹿島市一般会計補正予算（第7号）は、歳入一般財源の増のほか、
・保育所運営費、障害者給付費などの扶助費等
・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業 などを計上している。
補正額は、7億7,832万8千円で、補正後の予算総額は、 168億2,427万6千円（前年同期比：5.5%減）となる。

3 主な事業

事業名	事業費(千円)	担当課
① ふるさと納税推進事業	498,200	政策総務部広報企画課
② 災害対策備品購入事業	5,220	政策総務部総務課
③ 物価高騰対応重点支援地方創生創生臨時交付金事業	93,321	政策総務部政策調整課

※国補正
※国補正

令和6年度 鹿島市一般会計補正予算（第7号） 集計表
(歳入) (単位:千円.%)

区 分		補 正 前	今 回 補 正	補 正 後	前 年 同 期	前年同期比
1	市税	2,980,056	111,402	3,091,458	3,154,757	△ 2.0
2	地方譲与税	129,770	0	129,770	125,900	3.1
3	利子割交付金	1,000	0	1,000	1,000	0.0
4	配当割交付金	10,000	0	10,000	11,000	△ 9.1
5	株式等譲渡所得割交付金	9,000	0	9,000	12,000	△ 25.0
6	法人事業税交付金	60,000	0	60,000	47,000	27.7
7	地方消費税交付金	740,000	0	740,000	740,000	0.0
8	環境性能割交付金	9,000	0	9,000	9,400	△ 4.3
9	地方特例交付金	138,027	2,520	140,547	24,427	475.4
10	地方交付税	4,209,407	160,982	4,370,389	4,097,540	6.7
11	交通安全対策特別交付金	5,500	0	5,500	5,500	0.0
12	分担金及び負担金	114,658	8,051	122,709	130,315	△ 5.8
13	使用料及び手数料	213,949	0	213,949	219,414	△ 2.5
14	国庫支出金	2,799,127	209,413	3,008,540	3,098,322	△ 2.9
15	県支出金	1,693,111	△ 44,005	1,649,106	1,680,017	△ 1.8
16	財産収入	4,450	△ 134	4,316	3,403	26.8
17	寄附金	1,015,591	501,399	1,516,990	1,104,457	37.4
18	繰入金	745,986	△ 96,601	649,385	608,745	6.7
19	繰越金	258,470	0	258,470	454,988	△ 43.2
20	諸収入	507,269	△ 9,399	497,870	492,066	1.2
21	市債	401,577	△ 65,300	336,277	1,788,654	△ 81.2
歳 入 合 計		16,045,948	778,328	16,824,276	17,808,905	△ 5.5

(歳出) (単位:千円.%)

区 分		補 正 前	今 回 補 正	補 正 後	前 年 同 期	前年同期比
1	人件費	2,348,994	66,095	2,415,089	2,237,972	7.9
2	扶助費	3,676,148	355,602	4,031,750	3,819,139	5.6
3	公債費	1,048,415	△ 3,600	1,044,815	1,013,050	3.1
義務的経費(計) (1+2+3)		7,073,557	418,097	7,491,654	7,070,161	6.0
4	物件費	2,403,517	130,901	2,534,418	2,125,689	19.2
5	維持補修費	67,295	△ 6,493	60,802	58,904	3.2
6	補助費等(計)	3,125,538	124,461	3,249,999	3,361,728	△ 3.3
	一部事務組合負担金	886,599	△ 194	886,405	889,860	△ 0.4
	その他の補助費等	2,238,939	124,655	2,363,594	2,471,868	△ 4.4
消費的経費(計) (1+2+4+5+6)		11,621,492	670,566	12,292,058	11,603,432	5.9
7	積立金	555,210	364,009	919,219	792,590	16.0
8	貸付金	215,001	0	215,001	215,001	0.0
9	投資及び出資金	0	0	0	0	0.0
10	繰出金	1,412,082	△ 42,802	1,369,280	1,351,988	1.3
11	投資的経費(計)	1,156,293	△ 209,226	947,067	2,793,874	△ 66.1
	補助事業	464,488	△ 102,086	362,402	851,144	△ 57.4
	単独事業	657,665	△ 119,176	538,489	1,801,147	△ 70.1
	県工事負担金	22,400	15,550	37,950	82,400	△ 53.9
	災害復旧費	11,740	△ 3,514	8,226	59,183	△ 86.1
12	予備費	37,455	△ 619	36,836	38,970	△ 5.5
歳 出 合 計		16,045,948	778,328	16,824,276	17,808,905	△ 5.5

令和6年度 鹿島市特別会計 補正予算総括表（3月補正）

（単位：千円）

区分		令和6年度	令和5年度	対前年同期比		概要
				増減額	増減率(%)	
①国民健康保険	当 初 予 算 額	3,782,291	3,641,655	140,636	3.9	補正予算(第3号) ・療養給付費の増 ほか
	現 計 予 算 額	3,790,863	3,714,682	76,181	2.1	
	補 正 額	59,838	124,526	—	—	
	補 正 後 予 算 額	3,850,701	3,839,208	11,493	0.3	
②後期高齢者医療	当 初 予 算 額	539,094	479,147	59,947	12.5	補正予算(第3号) ・広域連合負担金の減 ほか
	現 計 予 算 額	540,917	479,383	61,534	12.8	
	補 正 額	△ 2,884	3,967	—	—	
	補 正 後 予 算 額	538,033	483,350	54,683	11.3	
③給与管理	当 初 予 算 額	1,952,984	1,891,846	61,138	3.2	補正予算(第2号) ・給与改定による増
	現 計 予 算 額	2,056,357	1,907,992	148,365	7.8	
	補 正 額	13,427	0	—	—	
	補 正 後 予 算 額	2,069,784	1,907,992	161,792	8.5	

令和6年度 鹿島市水道事業会計 補正予算総括表（3月補正）

（単位：千円）

会 計 区 分		令和6年度	令和5年度	対前年同期比		概 要
				増減額	増減率(%)	
収 益 的 収 入 (消費税込み)	当 初 予 算 額	582,083	573,088	8,995	1.6	・増減なし
	現 計 予 算 額	614,955	573,088	41,867	7.3	
	今 回 補 正 額	0	0	—	—	
	補 正 後 見 込 額	614,955	573,088	41,867	7.3	
収 益 的 支 出 (消費税込み)	当 初 予 算 額	537,249	541,941	△ 4,692	△ 0.9	・増減なし
	現 計 予 算 額	537,957	541,941	△ 3,984	△ 0.7	
	今 回 補 正 額	0	0	—	—	
	補 正 後 見 込 額	537,957	541,941	△ 3,984	△ 0.7	
資 本 的 収 入 (消費税込み)	当 初 予 算 額	387,607	176,420	211,187	119.7	補正予算(第3号) ・国庫補助金の増 ・企業債の増
	現 計 予 算 額	387,607	176,420	211,187	119.7	
	今 回 補 正 額	87,333	0	—	—	
	補 正 後 見 込 額	474,940	176,420	298,520	169.2	
資 本 的 支 出 (消費税込み)	当 初 予 算 額	628,087	377,924	250,163	66.2	補正予算(第3号) ・委託料の増 ・配水管布設費の増
	現 計 予 算 額	635,280	377,924	257,356	68.1	
	今 回 補 正 額	88,000	0	—	—	
	補 正 後 見 込 額	723,280	377,924	345,356	91.4	

令和6年度 鹿島市下水道事業会計 補正予算総括表（3月補正）

（単位：千円）

会 計 区 分		令和6年度	令和5年度	対前年同期比		概 要
				増減額	増減率(%)	
収 益 的 収 入 (消費税抜き)	当 初 予 算 額	1,048,288	1,000,602	47,686	4.8	補正予算(第1号) ・資本的収入からの組替による増 ・資本的収入への組替による減
	現 計 予 算 額	1,048,288	1,000,602	47,686	4.8	
	今 回 補 正 額	2,690	0	—	—	
	補 正 後 見 込 額	1,050,978	1,000,602	50,376	5.0	
収 益 的 支 出 (消費税抜き)	当 初 予 算 額	1,048,288	974,746	73,542	7.5	・事業費の確定見込みによる減
	現 計 予 算 額	1,048,288	974,746	73,542	7.5	
	今 回 補 正 額	△ 2,545	0	—	—	
	補 正 後 見 込 額	1,045,743	974,746	70,997	7.3	
資 本 的 収 入 (消費税込み)	当 初 予 算 額	924,624	824,522	100,102	12.1	・収益的収入からの組替による増 ・収益的収入への組替による減 ・国庫補助金の減 ほか
	現 計 予 算 額	924,624	824,522	100,102	12.1	
	今 回 補 正 額	△ 51,348	0	—	—	
	補 正 後 見 込 額	873,276	824,522	48,754	5.9	
資 本 的 支 出 (消費税込み)	当 初 予 算 額	1,260,388	1,086,118	174,270	16.0	・財源組替による事業費の増 ・事業費の確定見込みによる減 ほか
	現 計 予 算 額	1,260,388	1,086,118	174,270	16.0	
	今 回 補 正 額	△ 44,500	0	—	—	
	補 正 後 見 込 額	1,215,888	1,086,118	129,770	11.9	